

## 企業での新型インフルエンザ対策 – アオイ電子株式会社様

### ■アオイ電子株式会社様のご紹介

アオイ電子株式会社様は香川県高松市のIC・モジュール・サーマルプリントヘッド・抵抗ネットワーク・MEMS製品・リチウムポリマー電池などの設計、製造を行うメーカーです。

香川県高松市と観音寺市の2ヶ所に工場を所有し、電子機器メーカーへの重要部品の供給を行っています。

同社は、インフルエンザにより社員が休み、製品供給の障害が発生しないように、いち早くリスク対策に取り組んでいる企業です。

### ■サーモグラフィ運用の状況

同社では、新型インフルエンザ対策として手洗いの励行とアルコール消毒を行っていましたが、更なる「企業としてのリスク管理」として大西通義会長の発案により、大人数でも瞬間的に体表温度を測定可能なサーモグラフィが導入されました。

サーモグラフィの導入から約1ヶ月間で38℃以上ある発熱者が1名発見されています。



### ■プロフィール

商号 アオイ電子株式会社  
 設立 1969年(昭和44年)2月1日  
 住所 香川県高松市香西南町455-1  
 電話 087-882-1131  
 従業員数 1,298名(2009年3月末現在)  
 HP <http://www.aoi-electronics.co.jp/>



■左:総務課 中川氏 右:設備開発G 山上氏  
 サーモグラフィによる新型インフルエンザ対策の運用を担当されています。



アオイ電子様のロビーに入ると先ず「インフルエンザ対策発熱検査実施中」の看板が目にとまります。社員の皆様はサーモグラフィの前を通過して入館しますが、体表温度37.0℃を越える発熱者を検知するとサーモグラフィのアラームが鳴り、右写真のように発熱部分を赤色に強調した表示を投影します。



## NEC Avio 赤外線テクノロジー株式会社

〒141-8535 東京都品川区西五反田8丁目1番5号  
 TEL: 03-5436-1611 FAX: 03-5436-1619

<http://www.nec-avio.co.jp/>

2009年10月19日作成



ロビーから入る人物を検温しています。

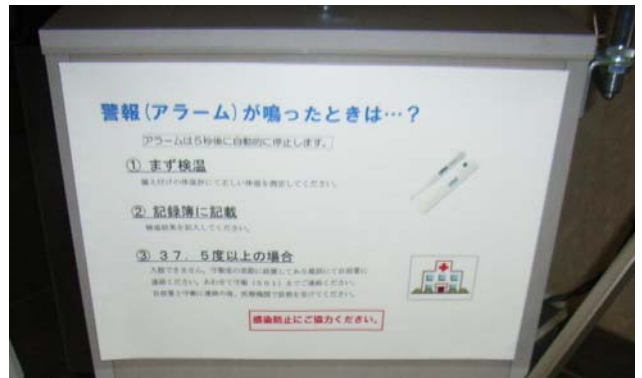


社員がサーモグラフィの前を通過

アラームが鳴らなければそのまま入館できますが、アラームが鳴った場合は、備え付けの体温計にて精密な体温測定を行ってから入館します。

産業医の指導により体温計で37.5℃以上の場合は入館を制限し、すみやかに医療機関での診察を受けるよう促しています。

入館手順・ルールを明確にすることにより、無人でのインフルエンザに対するスクリーニングを実現しています。



アラームが鳴った場合は指示に従い検温します。

## ■製品紹介

アオイ電子様で使用されているサーモグラフィ「TVS-200IS」は、被験者に接触することなく体表温を測定できます。非接触温度計測で最高クラスの高精度(温度精度  $\pm 1^{\circ}\text{C}$ :at  $30^{\circ}\text{C}$ 黒体・画面中心部において)をもち、警報設定値以上の温度を感知するとアラームメッセージ及びアイソサーモ機能(色アラーム)で、異常温度を簡単に選別できます。また、外部アラーム出力機能をもち、外部警報(ランプ・ブザーなど)とのシステムアップが簡単です。ビデオ出力(NTSC/PAL)で外部モニタと接続できます。

センサから設計・製造も純国産。サポートも安心です。



サーモグラフィ TVS-200IS